

一般社団法人 理学療法科学学会

平成29年度事業報告

1) 事業報告

a) 事務局

(1) 会議

・総会

・評議員会・理事会：平成29年4月15日（土） 18：00～20：00

理事会；2回：平成29年4月15日、平成30年1月6日

(2) ニュース等への掲載依頼、協賛・後援の依頼、

機関誌の寄贈、等

(3) 会員管理、ホームページ管理

海外会員、学生会員はHPにて入会可能

(4) その他

b) 学術振興事業

(1) 学術研修研究部

A) 学術大会開催

第88回学術大会

日 時：平成29年4月16日（日）

場 所：埼玉医科大学かわごえクリニック 6F 会議室

大会長：江口勝彦（日本保健医療大学 理学療法学科）

テーマ：Physio-logyとPhysio-therapy（生理学と理学療法）

第89回学術大会

日 時：平成29年6月3日（土）

場 所：岡山市民会館

大会長：林 聡（岡山大学大学院医歯学総合研究科）

テーマ：時代のニーズをとらえるリハビリテーション

第90回学術大会

日 時：平成29年6月24日（土）

会 場：帝京科学大学

大会長：田中和哉（帝京科学大学）

テーマ：ヒトの足部機能から考える身体動作

第91回学術大会

日 時：平成29年9月23日（土）

会 場：国際医療福祉大学福岡保健医療学部

大会長：江口雅彦（福岡保健医療学部 理学療法学科）

テーマ：リハビリテーションのあたらしい道をひらく

～平衡機能障害に対する理学療法の基礎的知見と実際

第92回学術大会

日 時：平成29年11月4日（土）

会 場：国際医療福祉大学保健医療学部 F101教室

大会長：石井博之（国際医療福祉大学保健医療学部）

テーマ：理学療法士の国際活動～これからの流れを模索する～

第93回学術大会

日 時：平成30年1月6日（日）

会 場：国際医療福祉大学小田原保健医療学部

大会長：河西理恵（国際医療福祉大学小田原保健医療学部）

テーマ：今、理学療法士に求められるものは何か - 真の多職種連携に向けて -

第94回学術大会

日 時：平成30年3月18日（日）
会 場：国際医療福祉大学成田健医療学部
大会長：森居和江（国際医療福祉大学成田保健医療学部）
テーマ：最先端の理学療法2 「中枢神経系へのアプローチの動向と課題」

B) 研修会・講習会等開催

①平成29年度夏期研修会

日 時：平成29年7月22-23日（土日）
会 場： 巣鴨
テーマ：脊椎機能障害のための統合的徒手治療法とそのクリニカルリーズニング

②運動器理学療法スペシャリスト講習会（講師：安藤）

入門コース 8回
初級コース 14回
上級コース 5回

③NJFスペシャリスト講習会（講師：霍明）

NJF臨床応用講習会（腰椎ヘルニア）5月20日
NJF臨床応用講習会（圧迫性骨折、すべり症）5月21日
NJF臨床応用講習会（肩関節周囲炎）7月1日
NJF臨床応用講習会（頰椎症）7月2日
NJF臨床応用講習会（変形性股関節症）10月14日
NJF臨床応用講習会（変形性膝関節症）10月15日
NJF理論講習会（上肢、頸椎、胸椎篇）11月25日
NJF理論講習会（下肢、腰椎、仙腸関節篇）11月26日
NJF臨床応用講習会（脳血管障害歩行、バランス）2月10日
NJF臨床応用講習会（脳血管障害肩垂脱臼、ADL動作）2月11日

④セミナー

1) 腰部疾患講習会	平成29年4月15日（土）	巣鴨
2) 統計研究セミナー	平成29年7月8日（土）	巣鴨
3) OSCEセミナー	平成29年7月9日（日）	青山
4) 教育FD研究会（日本リハビリ教育学会）	平成30年1月20日（土）	小田原
5) 理学療法解析セミナー	平成30年3月17日（土）	成田

c) 国際学術交流事業

(1) 講習会（NJF）

第60回国際講習会NJF基礎講習会	4月8-10日	（体幹篇）	長沙
第61回国際講習会NJF基礎講習会	4月21-23日	（体幹篇）	北京
第62回国際講習会NJF基礎講習会	5月12-15日	（下肢篇）	長沙
第63回国際講習会NJF基礎講習会	6月8-11日	（下肢篇）	北京
第64回国際講習会NJF応用講習会	8月18-20日	（中枢疾患治療）	瀋陽
第65回国際講習会NJF基礎講習会	10月27-29日	（上肢篇）	北京
第66回国際講習会NJF基礎講習会	11月17-19日	（体幹篇）	北京
第67回国際講習会NJF基礎講習会	12月14-17日	（下肢篇）	北京
第68回国際講習会NJF基礎講習会	3月22-25日	（上肢篇）	北京

(2) 国際学術大会

① 第22回国際学術大会

日時：平成29年7月15, 16日（土日）
場所：韓国 elji University

②第23回国際学術大会

日時：平成29年8月6,7日（土日）

場所：ミャンマー

③第24回国際学術大会

日時：平成29年11月11,12日（土日）

場所：中国 長春

④ベトナムセミナー

日時：平成29年5月15-17日（月、火、水）

場所：ホーチミン

内容：CPXと心臓リハ

⑤中国セミナー

日時：平成29年5月23日（火）

場所：CRRC

内容：情動と感覚の調整及び関係性を基盤とした自閉症児に対する精神心理的
アプローチ 基礎編

The ESRRB Model:A psychological approach for children with autism spectrum
disorders(ESRRB: Emotional and Sensory Regulation,Relation-Based Model)

⑥第1回アジアリハビリ科学学会国際学術大会 共済 台湾 平成29年12月8,9日（金土）

⑦第2回アジアリハビリ科学学会国際学術大会 共催 成田 平成30年3月18日

⑧第3回アジアリハビリ科学学会国際学術大会 共催 北京 平成30年3月24日

e) 優秀論文

【理学療法科学の部門 4件（最優秀1件、優秀3件）】

◎最優秀論文賞

血液透析患者に対する回転数を一定にした透析中の仰臥位エルゴメータ運動介入の効果

野口 雅弘, 宮城 重二, 諸江 美穂, 山口 慎一, 越野 慶隆

金城大学医療健康学部理学療法学科：石川県白山市笠間町 1200（〒924-8511）

理学療法科学 32(1)：73-80, 2017

○優秀論文賞

急性の電気刺激が血流依存性の血管調節機能に与える影響

大岩正太郎, 岩本えりか, 長岡凌平, 伊藤翔太, 高見次郎, 根木亨, 片寄正樹

札幌医科大学大学院保健医療学研究科：札幌市中央区南1条西17丁目（〒060-8556）

理学療法科学 32（2）：249-254

○優秀論文賞

地域高齢者における Romberg 率の逆説現象と身体機能特性および転倒との関連性

高取克彦, 松本大輔, 野田龍也, 今村知明

畿央大学健康科学部理学療法学科：奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2（〒635-0832）

理学療法科学 32 (3): 397-402, 2017

○優秀論文賞

女性バレーボール競技者のポジションによる傷害発生の特徴

ースパイカー, セッター, レシーバーの3つのポジションによる検討ー

野田優希, 古川裕之, 松本晋太郎, 小松稔, 内田智也, 石田美弥, 佃美智留, 藤田健司

藤田整形外科スポーツクリニック：兵庫県神戸市須磨区磯馴町 3-2-20（〒654-0047）

【JPTS の部門 Excellent Paper Award 4 件】

Klapp method effect on idiopathic scoliosis in adolescents: blind randomized controlled clinical trial.

Diego De Sousa Dantas, PT, PhD*, Sanderson José Costa De Assis, PT, Marina Pegoraro Baroni, PT, Johnnatas Mikael Lopes, PT, Enio Walker Azevedo Cacho, PT, PhD, Roberta De Oliveira Cacho, PT, PhD, Silvana Alves Pereira, PT, PhD

* Department of Physical Therapy, Faculty of Health Sciences of Trairi, Federal University of Rio Grande do Norte: Trairi Street, s/n, zip code: 59.200-000, Santa Cruz, RN, Brazil
J. Phys. Ther. Sci. 2017, 29: 1–7, 2017

Proprioceptive change impairs balance control in older patients with low back pain

Tadashi Ito, PT, PhD,* Yoshihito Sakai, MD, PhD, Kazunori Yamazaki, PhD, Kazuma Igarashi, BSc, Noritaka Sato, PhD, Kiyoko Yokoyama, PhD, and Yoshifumi Morita, PhD

* Three-dimensional Motion Analysis Room, Aichi Prefecture Mikawa Aoitari Medical and Rehabilitation Center for Developmental Disabilities: 9-3 Koyaba, Kouryuji-cho, Okazaki-shi, Aichi 444-0002, Japan

J Phys Ther Sci. 2017, 29: 1788–1792.

Change in hand dexterity and habitual gait speed reflects cognitive decline over time in healthy older adults: a longitudinal study.

Takumi Abe, MS,* Yuki Soma, PhD, Naruki Kitano, PhD, Takashi Jindo, PhD, Ayane Sato, MS, Kenji Tsunoda, PhD, Taishi Tsuji, PhD, Tomohiro Okura, PhD

* Doctoral Program in Physical Education, Health and Sport Sciences, University of Tsukuba: 1-1-1 Tennodai, Tsukuba, Ibaraki 305-8577 Japan.

J Phys Ther Sci. 2017, 29: 1737-1741.

Effect of aquatic versus land based exercise programs on physical performance in severely burned patients: a randomized controlled trial

Ibrahim M. Zoheiry,* Haidy N. Ashem, Hamada Ahmed, Rami Abbas

* Department of Surgery, Faculty of Physical Therapy, October 6 University, Egypt

J Phys Ther Sci. 2017, 29: 2201-2205.

2) 決算報告（平成29年度決算報告）

平成29年度決算				(単位:円)
	H29年予算額	H29年決算額	差引額	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費	13,000,000	15,520,660	△ 2,520,660	
② 参加費	1,000,000	585,100	414,900	
③ 雑収入	1,000,000	916,972	83,028	
事業活動収入計	15,000,000	17,022,732	△ 2,022,732	
2. 事業活動支出				
① 学術振興事業				
学術大会	2,500,000	2,538,874	△ 38,874	
研修会	3,000,000	2,907,776	92,224	
編集委員会	3,500,000	3,768,197	△ 268,197	
研究倫理委員会	50,000	100,000	△ 50,000	
学術支援支出	2,000,000	2,024,664	△ 24,664	
② 国際協力交流				
学術指導協力	2,000,000	1,584,280	415,720	
③ 管理費				
通信費	150,000	0	150,000	
会議費	300,000	175,000	125,000	
会員管理委託	1,000,000	895,320	104,680	
旅費	50,000	34,800	15,200	
備品消耗品	100,000	0	100,000	
雑費	200,000	189,624	10,376	
事業活動支出計	14,850,000	14,218,535	631,465	
事業活動収支差額	150,000	2,804,197	△ 2,654,197	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	2,000,000	△ 2,000,000	100回記念学会
投資活動支出計	0	2,000,000	△ 2,000,000	
投資活動収支差額	0	△ 2,000,000	2,000,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	100,000	0	100,000	
当期収支差額	50,000	804,197	△ 754,197	
前期繰越収支差額	4,378,116	4,378,116	0	
次期繰越収支差額	4,428,116	5,182,313	△ 754,197	

財 産 目 録			
平成30年3月31日現在			
		一般社団法人 理学療法科学学会	
		(単位：円)	
科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	385,940		
普通預金			
三菱東京UFJ銀行西池袋支店	4,726,671		
郵便振替	218,702		
現金預金合計	5,331,313		
流動資産合計		5,331,313	
2. 固定資産			
基金			
三菱東京UFJ銀行西池袋支店	3,000,000		
基金合計	3,000,000		
特定資産			
三菱東京UFJ銀行西池袋支店	5,212,496		
特定資産合計	5,212,496		
固定資産合計		8,212,496	
資産合計			13,543,809
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	54,000		
前受金	25,000		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計		149,000	
負債合計			149,000
資本			13,394,809

事業・会計監査報告

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

平成30年4月14日

監事 黒川 幸雄、 昇 寛